

支え合うきよせ委員会（清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体）

第1回 地域資源・ニーズ把握部会（A部会）記録（案）

日時	平成30年4月20日（金）9時半～11時半	場所	情報労連東京福祉センター 会議室
出席者	内田部会長、阿久津委員、名古屋委員、田島委員、 生活支援コーディネーター：鍵和田、森、原田、鈴木 事務局：田中係長、上垣、濱田		
欠席者	田中副部会長、福嶋委員、小野委員、関口課長		

1. B部会の取り組みの共有

鈴木 CO より、旭が丘地域で検討している支え合い体験会（どうなる？どうする？これからの介護保険と地域の支え合い）について報告がある。

⇒当日は、A部会より、内田部会長、阿久津委員、名古屋委員が参加予定。（9時現地集合）

⇒チラシの表記方法について委員よりアドバイスあり。生活支援 CO で再度検討する。

2. 平成30年度の意見交換会の開催について

各生活支援コーディネーターより、意見交換会の進捗状況について報告あり。

⇒5月10日に開催する部会において、各地域の進捗状況や日程をまとめた総括表を生活支援 CO が作成し、提示することとなる。

3. 支え合いファイル・ノートの今後の活用について

内田部会長より、資料『「支え合い情報ファイル」の電子化の検討について（内田部会長私案）』を用いて私案の提示あり。

⇒部会としての結論は急がない。情報発信については、B部会で検討する内容とも考えられるため、本会において検討していく必要がある。なお、支え合い情報ファイル内の情報更新については、電子化・紙面の両方の方法で引き続き検討していくことが重要であることを確認。

⇒支え合い情報ファイル内の情報については、著作権や個人情報に配慮するため、団体ごとに電子化や情報の公開について確認する必要がある。今後は、生活支援 CO が確認表を作成し、個別に確認を行っていく。

4. 意見交換会で把握した課題の解決に向けた勉強会の開催について

地域団体が活動の中で個人情報の取り扱いについて苦慮していることについて部会内で再度確認。

まず、委員がこの件について理解を深めるため、5月10日の本会内で学習する時間を設定することについて内田部会長・阿久津委員より提案あり。

⇒本会打合せ時に、委員長・部会長提案として副委員長やB部会長に提案する。

⇒事務局において、文書法制課と調整を行う。時間は20分くらいで検討する。

⇒市で法テラスの派遣事業について調べたところ、無料では行っていないことを確認。講師派遣の場合の必要人数や料金、注意点などを確認し、次回部会で報告する。

5. 高齢者110番（仮称）の実現について

時間の関係で議論できず。引き続き、検討事項とする。

## 6. その他

### (1) 支え合うきよせ委員会 HP の進捗状況について

社協の HP 内で、支え合うきよせ委員会のページを作成することについて了承を得たと鍵和田より報告あり。具体的な運用案については、事務局と協議した上で進めていく。

### (2) 次回部会開催日程

- 5月10日（木）14時半～15時半
- 6月22日（金）9時半～11時半

### (3) 本会開催日程

- 5月10日（木）13時30分～14時30分 コミュニティプラザひまわり会議室